

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.328

発行日 平成20年(2008年)8月1日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1883(直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 一般質問2-3面
- 新常任委員会委員等紹介4面
- 議案等の審議結果一覧4面
- 政府への意見書4面
- 陳情審議結果4面

第二回 市議会定例会

平成二十年第二回定例会は、六月十一日から六月二十六日まで開催されました。今議会では、二十一人の議員による一般質問が行われ、活発な議論が交わされました。また、武蔵野市市税条例の一部を改正する条例など、計十五件の市長提出議案、三件の議員提出議案の審議・議決が行われました。

市税条例の一部を改正する条例を可決 ふるさと納税、公的年金からの特別徴収制度に対応

六月二十六日の本会議で、「武蔵野市市税条例の一部を改正する条例」が可決されました。

今回の改正は国の法律改正に伴うもので、寄附金税制及び公的年金からの特別徴収制度等にかかわる改正となります。

寄附金税制の改正は、いわゆる「ふるさと納税」に対応するもので、主な変更点として、地方公共団体に対する寄附金について、控除方式が所得控除から税額控除に変わり、控除対象限度額が総所得金額等の二五%から三〇%に引き上げられ、適用下限額が十万円

から五千円に引き下げられます。

公的年金からの特別徴収制度については、特別徴収の対象となる六十五歳以上の公的年金等の受給者は、公的年金等に係る所得割額と均等割額について、これまでの納税者本人が納める普通徴収方式から、老齢基礎年金等から天引きする形で納める特別徴収方式へ変更されます。

新しい制度は平成二十一年度から適用となります。

本条例案は六月十六日の本会議で上程され、総務委員会に付託されました。同月十八日の委員会での審査を経て、同月二十六日の本会議では、総務委員



市議会だよりは、市民のみさんから
の公募写真を1面に掲載しています。
次回の応募要領については、4面をご
らんください。

Photo Gallery

フォトギャラリー



「武蔵野中央公園の花みずき」

撮影：江頭 明子 (武蔵野市在住)

場所：武蔵野中央公園 (2008年5月ごろ)

桜の花が散り淋しくなった公園に、純白の花みずきがいっせいに咲き初め、桜の若葉、けやきの緑、「赤芽がしわ」の赤とコントラストもよく、桜とまた違う美しさで公園が包まれました。長く咲いてくれる純白の花みずきが、さわやかさを伝えています。

長の報告、一名の賛成討論、一名の反対討論が行われた後、採決の結果、賛成多数で可決されました。

印鑑条例を改正 証明書自動交付機を設置

六月二十六日の本会議で、「武蔵野市印鑑条例の一部を改正する条例」が可決されました。

今回の改正は、住民票や印鑑証明書、戸籍の全部事項証明等の交付を簡単に受けられるよう、市内四カ所に証明書自動交付機を設置することに伴うものです。自動交付機の稼働により、平日

の昼間に来庁が困難な方も、休日・夜間に交付を受けることができます。九月一日の稼働を予定し、設置場所は市役所東棟及び西棟に一台ずつ、吉祥寺地域は商工会館一階、境地域は武蔵境駅南口のイトーヨーカドー東館を予定しています。利用にあたっては、武蔵野市民証明書カードが必要であり、七月十四日から、市役所市民課と各市政センター(夜間窓口不可)でカードの事前交付手続を受け付けています。

本条例案は六月十八日の総務委員会の審査を経て、二十六日の本会議において全会一致で可決されました。

一般質問

第2回定例会では6月11日、12日、13日に、21名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、8月下旬発行予定の会議録(設置場所:各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナー)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第2回定例会分は8月19日登録予定)、インターネット議会中継でごらんいただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長を初めとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。



●5月15日、厚生委員ほか10名の委員外議員が、障害者雇用に関する理解を深めるために横河ファウンドリー株式会社(武蔵野市中町)を視察しました。

豊かな自然を将来につなぐ千川上水整備計画の策定を

井口良美議員

- 問** 千川上水整備計画について、市民と行政が一体となって水辺の豊かな自然を保全していくべきと考えるが、市の所見は。
- 答** 緑の保全と市民が親しめる水辺空間創出のため、早期に基本計画を策定し整備する。
- 問** 認定農業者の育成は農地保全にもつながるため、市の支援が必要ではないか。
- 答** 現在、武蔵野市独自の支援策を検討している。今後も市の農業経営、農地保全を積極的に進める。
- 問** 食の教育について、学校農園を開設する考えはないか。
- 答** 全小学校に学校農園があるが、食育にどう生かすかをさらに研究していきたい。

後期高齢者医療制度への今後の市の取り組みは

深沢達也議員

- 問** 後期高齢者医療制度について、①本市での施行後の状況は②保険料の年金天引き等の事務やシステム整備について、今後の取り組みと対応すべき課題は③今後、制度を廃止または見直すべきと判断した場合、市として国や都にどう働きかけていくべきと考えるか。
- 答** ①マスコミで報道されるたびに問い合わせや苦情が集中している②制度改善につなげるため、今ある課題を整理し対応案を考える③運営主体を一元化すべきだと既に全国市長会から国へ要望している。また、保険制度自体を一体化することについて、東京都市長会で再度提案し、議論していく。

これからの備えとして100億円のNPO基金を

山本あつし議員

- 問** これからの地域福祉は、従来の行政サービスでは対応できない。本市に合った対策として、①ひとり暮らし世帯を前提に、社会で受け入れることを考えるべきでは②この先20年の長期的財政見通しは③100億円のNPO基金を設置し、毎年1億円の利子を使い、地域の力を活かすべきでは。
- 答** ①単身世帯に対する支援は、地域での支えを視野に入れ、今後構築していきたい②1,000億円を超える都市基盤再生等の費用が増加する見込みだが、今後、優先順位をつけて財政計画を立案する③NPO活動推進計画の中でも活動助成制度検討、充実という項目があり、順次検討を進めていく。

子どもたちの命を守るため、学校の耐震化を

深田貴美子議員

- 問** 法律で定められているIS値0.6の耐震指標の基準を満たしていない学校8校13棟の耐震化について、市の考えを伺う。
- 答** 児童生徒の安全を第一に考えており、今年度は5棟の補強を行い、来年度までに残りの8棟の補強を行う予定である。
- 問** 各種相談窓口や、教員の研修機会等の機能を集約した教育センターの必要性について考えを伺う。
- 答** 平成17年度より教育支援センターを設置しているが、これをもう少し整備して総合的な教育センターを検討していきたい。このほか、地方教育行政の組織及び運営に関する法律等についての質問がありました。

吉祥寺東町4丁目下水ポンプ場の解体等について

桑津昇太郎議員

- 問** 吉祥寺東町4丁目下水ポンプ場の解体に向けたスケジュールについて伺う。
- 答** 解体に当たり、都の協議、都市計画審議会への付議等の法的手続きが必要であるが、年度内の解体を目指し調整したい。
- 問** 現在、下水道総合計画を策定中であるがこの計画を達成するために、今後どのくらいの経費、期間を想定しているのか。
- 答** 下水道施設更新、再整備等の概算事業費で300億円以上を見込んでいる。再整備期間は平成21年から短期で5年間、中期で10年後、長期で20年後を計画している。このほか、市内3駅圏の新たなまちづくり等についての質問がありました。

地球温暖化を防ぐため、積極的な施策を

土屋美恵子議員

- 問** 地球温暖化防止対策として、①市役所省エネ推進月間を実施しているが、内容と目標値は②市民の環境への意識を高めるための取り組みが必要と考えるが見解は。
- 答** ①室温28度設定や、エレベーター部分停止などを行い、1万6842キロワットの削減を見込んでいる②市民意識向上のため、来年3月、環境フェスタを予定している。
- 問** 仕事と子育ての両立に悩む方に対する相談体制を充実すべきと考えるが見解は。
- 答** 今後、子育てSOS支援センターでの、土日相談窓口の開設等について研究したい。このほか、子ども自転車用ヘルメットの普及・補助等についての質問がありました。

吉祥寺駅南北自由通路改修に関する情報提供を

やすえ清治議員

- 問** 吉祥寺駅南北自由通路改修については、具体的な計画、市のかかり方等、全体像が不明で、市民から心配の声が上がっている。現在の進捗状況と今後の見通しを伺う。
- 答** 基本的な点はJR、京王電鉄も合意しており、現在、地元の意向も反映させるべく詰めを行っている。夏をめどに計画を完成し、その後1年程度で詳細を検討したい。
- 問** 商店街の街路灯は、安全なまちづくりにも寄与している。商店街の負担軽減・活性化のため、維持費の補助もできないか。
- 答** 商店街からも要望を受けており、現行の補助金制度でカバーできない分について、どのような取り組みが可能か検討したい。

高齢者生きがい活動の環境整備を求める

露木正司議員

- 問** 社会活動センター事業は盛況で、定員オーバーの講座が多数ある。多角的な視野で中長期を展望した高齢者の生きがい活動を推進する仕組みづくりを検討すべきでは。
- 答** 社会活動センター内だけでは限界があり、コミュニティセンター等、他の施設を利用した出前型講座の実施を検討したい。
- 問** 結婚し、世帯を持つ人がふえるような環境づくりが必要と考えるが、出会いの機会のない男女の支援策を検討してはどうか。
- 答** 民間による紹介の仕組みもあり、市が直接行う意義を検討する必要がある。当面は、市民社会福祉協議会の結婚相談事業を見守りながら、他市の事例を研究したい。

市の水道事業の現況と今後を伺う

島崎義司議員

- 問** 水道事業関連施設更新3計画について、①現在どのように検討しているのか②計画を実行する場合の課題は何か。
- 答** ①副市長をトップとした検討会議を発足し、水道施設の再整備計画のあり方を検討中である②都からの受水費の増大や、管路の迂回路工事、井戸の新設、既設井戸の掘りかえ工事が難しいこと等が課題である。
- 問** 事業用建物耐震助成制度の対象は、公共施設以外の公衆的な民間特定建築物を含めるなど、柔軟に考えるべきではないか。
- 答** 制度の趣旨に合致するものは、柔軟な運用をする。趣旨になじまない場合でも別の手法で耐震化を後押しすべきと考える。

後期高齢者医療制度の中止・廃止を

橋本しげき議員

- 問 後期高齢者医療制度を中止・廃止するように国に意見を上げることを求める。
- 答 中止すべきという怒りの声は大いに理解する。課題解決に向けて力を尽くしたい。
- 問 本市の安全で質の高い給食の実施について、①市職員である調理員が果たしている役割をどう考えるか②調理員の大量退職と中学校給食開始という状況下で、給食の質を維持するためには、計画的に新規調理員を採用・配置することが必要ではないか。
- 答 ①調理員の熟練した技能によっても給食が支えられてきたと考える②無尽蔵に減らせばいいというものではない。もう一度、全職員体制については議論すべきと考える。

利用者の立場に立った交通バリアフリーの推進を

落合勝利議員

- 問 交通バリアフリー基本構想に基づく施設整備のうちバス事業について、①停留所の改善状況は②市民、特に高齢者や障害者からの要望とその対応は③停留所に関しては市単独での整備は困難であると考えているが、東京都や国とどのように連携しているのか。
 - 答 ①屋根の設置や夜間用のLED照明、運行状況・到着時間等を表示するバスロケーションシステムを順次導入している②いすの設置や段差解消等の要望があり、今後も周辺状況を勘案し協議・調整する③国道はないが、都道では都と連携を図る。
- このほか、後期高齢者医療制度導入後の状況についての質問がありました。

地域リハビリテーションの構築を

砂川なおみ議員

- 問 地域リハビリテーションの構築を、市は今後どのように実行していくのか。
- 答 有識者会議の提言を受け、現在、基本方針及び実現のための具体的手順を検討している段階である。
- 問 ことし4月に市民協働ハンドブックがつけられたが、どのように周知するのか。
- 答 市民協働サロン等でも配布しているが、職員・市民団体向けに説明会を実施する。
- 問 協働の社会を築くため、市民が協働について学び、参加する機会をつくるのが重要と考えるが見解は。
- 答 協働の理念や実際の課題等について学ぶための講座を実施する。

図書館に来館できない市民へのサービス提供を

川名ゆうじ議員

- 問 市民に必要な情報を提供することが図書館の使命であると考えているが、来館できない高齢者や障害者、入院中の方等へもサービスを提供すべきではないか。
- 答 現在、重度障害者を対象に本の郵送貸し出しを行っているが、今後、公共施設等を中継場所とした貸し出しや医療施設への団体貸し出し等について検討していきたい。
- 問 市のホームページや公共サイン(標識)は、色覚バリアフリーに配慮されているのか。実際に、市民にチェックしてもらうべきでは。
- 答 色彩や文字等、高齢者や障害者に配慮した規格としているが、さまざまな人に検証・評価していただくことも必要と考える。

耐震診断・耐震改修を受けやすくするために

梶 雅子議員

- 問 市内の住宅耐震化を進めるため、①耐震診断・耐震改修助成額を増額すべきではないか②高齢者にもわかりやすい、防災総合相談窓口を設置すべきではないか。
 - 答 ①他市と比較して、積極的な取り組みを行っていると考えている②各課に施策が分散しているので、情報の一元化も含め、わかりやすい窓口体制について研究したい。
 - 問 住民を無視して外環の2の建設を進める東京都には、強く抗議すべきではないか。
 - 答 都に対して必要なデータの提出を求め、地上部街路の必要性の有無から議論したい。
- このほか、耐震診断アドバイザー派遣事業、避難所等についての質問がありました。

吉祥寺駅周辺の諸問題について伺う

寺山光一郎議員

- 問 吉祥寺駅南口交通広場の整備について、①用地買収の状況は②代替地の取得や、市と民間の土地評価額に差がある問題についての見解は③ユザワヤビルの改築の時期は。
 - 答 ①②移転候補地の検討が必要だが、早期の完成を目指す。ほかの土地評価方法も研究中である③解体は2010年と聞いている。
 - 問 公会堂やコミュニティセンターのバリアフリー化や老朽化に早急に対応すべきだ。
 - 答 建てかえも含め研究する。バリアフリー化は可能な方法を考え進めていきたい。
- このほか、ワンルームマンション規制、吉祥寺駅周辺自転車駐輪場等についての質問がありました。

後期高齢者医療制度の実態把握を

斉藤シンイチ議員

- 問 後期高齢者医療制度は、これまで低所得者は保険負担が軽減され、高所得者は保険負担が高くなると説明されてきたが、最近の調査では、低所得者ほど、保険負担が高くなるのが判明した。まだ制度導入から日は浅いが、市としてこの実態を速やかに把握する必要があると考えるが、見解は。
 - 答 まだ仮徴収段階の数字ではあるが、制度導入前に比べ、多くの方の保険料が高くなる傾向にあると認識している。今後は、本徴収額の数字が分かりしだい、保険料等について整理し、実態把握に努める。
- このほか、道路交通法改正に伴う、市民への情報周知についての質問がありました。

自転車道ネットワーク化のための基盤整備を

内山さとこ議員

- 問 調布保谷線や天文台通りも含め、市全域での自転車道ネットワーク化を視野に入れた基盤整備が必要ではないか。
- 答 周辺自治体との連携も含めた、広域的なネットワーク化を検討する。
- 問 緑町の子育て支援施設では、障がいを持つ子どもとその家族のニーズに対応した、地域と連携した支援体制が必要ではないか。
- 答 隣接施設の療育事業と連携した、一時保育事業の実施体制の整備を検討する。
- 問 温室効果ガス削減のため、市の全事業に環境の視点を入れて取り組むべきだ。
- 答 環境管理統括者である市長として、先頭を切って取り組みを進めていきたい。

障害者・高齢者の住宅、施設の確保と安全点検を

小野正二議員

- 問 福祉施設等の防火体制の点検状況は。
- 答 各施設を調査したが不備はない。消防署と連携し防火安全対策の徹底を指導する。
- 問 消防法施行令が平成21年4月に改正されるが、本市の対象施設での取り組みは。
- 答 スプリンクラーの設置が義務となる小規模社会福祉施設には、本年度中に設置する。
- 問 本市に転入してくる障害者・高齢者の住宅確保における課題は何か。
- 答 市の障害者・高齢者向け住宅は市民対象であり、市外から直接入ることはできない。転入してくる障害者には、住宅改修を含め個別に対応し、経済的問題にも障害者福祉課と生活福祉課が連携して対応している。

新しい時代に向けて生涯学習の再構築を

田辺あき子議員

- 問 武蔵野プレイス(仮称)建設を機に、新しい時代に沿った本市の生涯学習や文化事業の再構築を図る必要があると考えるが、見解を伺う。
 - 答 第四期長期計画・調整計画にあるとおり、生涯学習の体系を再点検した上で、生涯学習計画(仮称)の策定につなげたい。
 - 問 地域の核となる人材を育てるため、青少年や地域ボランティアを育成し、人材のすそ野を広げる必要があるのでは。
 - 答 各分野で専門性のある地域リーダーの育成を図ってきたが、さらに推進していく。
- このほか、災害時要援護者支援事業等についての質問がありました。

自転車利用者の安全確保を

きくち太郎議員

- 問 自転車利用者がより安全に車道を走行するために、道路整備や適切な標識の設置が必要であると考えているが見解を伺う。
- 答 道路自体の拡幅が難しいため、道路整備、標識の設置には限界があるが、ケースに応じて、事故が起きやすい箇所に注意を促す表示等を設置するよう努めていく。
- 問 自転車の適正な通行方法を市民に啓発するため、地域交通安全活動推進委員と市の連携が重要と考えるが見解を伺う。
- 答 従前より、小学校で実施する自転車安全教室や交通安全にかかわるキャンペーンなどの行事に協力をいただいております。今後とも連携を強めていきたい。

まちづくり条例に盛り込まれる内容とは

桜井和実議員

- 問 市のまちづくりの基本ルールとして制定を予定している、まちづくり条例について、現在までの検討内容を伺う。
- 答 開発調整や都市計画の手續、まちづくりのルールの提案・決定手續、市民参加の支援制度等を盛り込む予定である。
- 問 平和への取り組みとして、①若年層が平和を考える機会を設けられないか②現在平和の道ウォーキングの行われている道を、市の平和の道として認定する考えは。
- 答 ①非核都市宣言25周年記念事業の実行委員会を継続し、若年層も参加できる平和事業を検討する②平和に関するほかの場所を含め、市全体の中で検討したい。

新しい常任委員会委員等が 決まりました。

武蔵野市議会の四常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会委員の任期は一年と定められており、六月十三日の本会議において、新たな委員が議長より指名され、同日行われた各委員会では正副委員長が決まりました。新しい委員は次のとおりです。

○印：委員長
●印：副委員長

総務委員会

山本あつし ○内山さとこ
小野 正二 ●桑津昇太郎
石井 一徳 ●露木 正司
近藤 和義



厚生委員会

田中 節男 ○川名 ゆうじ
与座 武 ●きくち 太郎
田辺あき子 ●齋藤シンイチ
深沢 達也



議会運営委員会

川名ゆうじ ○田辺あき子
橋本しげき ●深沢 達也
土屋美恵子 ●齋藤シンイチ
田中 節男 ●きくち太郎



文教委員会

土屋美恵子 ○深田貴美子
島崎 義司 ●井口 良美
砂川なおみ ●梶 雅子



建設委員会

やすえ清治 ○落合 勝利
橋本しげき ●桜井 和美
松本 清治 ●寺山光一郎



議会広報委員会

やすえ清治 ○齋藤シンイチ
内山さとこ ●落合 勝利
梶 雅子 ●寺山光一郎
川名ゆうじ ●きくち太郎



※六月一日から九月三十日までの間、クールビズとして、軽装で議会活動を行っています。

第2回定例会で可決された意見書は1件で、政府へ提出されました。

地球温暖化対策に関する意見書
世界的な気候変動や生態系の異常を引き起こしている地球温暖化に対策をとることは、文字通り人類の生存にかかわる緊急の大問題です。
国連の気候変動に関する政府間パネル(IPCC)は、温暖化が「回復不可能な結果をもたらす可能性」を警告し、今後の気温上昇を産業革命前に比べて二度以内を抑えなければならぬとしています。
昨年インドネシアのバリで開かれた国際会議では、先進国が二〇二〇年までに一九九〇年比で二五―四〇%削減する目標が確認されています。欧州連合(EU)は、二〇二〇年に一九九〇年比で二〇%

政府への 意見書

削減する目標を持ち、他の先進国が同様の行動をとる場合は三〇%削減すると表明しています。
地球温暖化対策が最大の課題になる北海道洞爺湖サミット(主要国首脳会議)を目前に発表した、日本政府の地球温暖化対策の基本方針(「福田ビジョン」)では、二〇一五年までの長期目標は示したものの、焦点となっている二〇二〇年までの一九九〇年比の中期目標は明示せず、先送りしました。日本はIPCCが示した科学的知見に立って、温室効果ガス削減に責任を負う中期的な視点を持ち行動することが求められます。
よって、武蔵野市議会は、国及び政府に対し、日本が、地球温暖化に大きな責任を負う先進国としても、サミット議長国としても、パリ国際会議の確認をふまえ、地球と人類の未来に責任を負えるイニシアチブを発揮することを強く要請するものです。
(内閣総理・環境大臣あて)

議案等審議結果(議決)一覧

第2回定例会

【市長提出議案(15件)】

- 専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市市税条例の一部を改正する条例).....承認(全会一致)
- 専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例).....承認(全会一致)
- 武蔵野市公平委員会委員の選任の同意について.....同意(全会一致)
※岡岡武次氏の武蔵野市公平委員会委員の任期満了に伴い、再任するため、市議会の同意を求めるもの
- 武蔵野市公平委員会委員の選任の同意について.....同意(全会一致)
※村上貴氏の武蔵野市公平委員会委員の任期満了に伴い、再任するため、市議会の同意を求めるもの
- 武蔵野市非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例.....可決(全会一致)
- 財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例.....可決(全会一致)
- 武蔵野市市税条例の一部を改正する条例.....可決(賛成多数)
- 武蔵野市印鑑条例の一部を改正する条例.....可決(全会一致)
- 武蔵野市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例.....可決(全会一致)
- 武蔵野市奨学金支給条例の一部を改正する条例.....可決(全会一致)
- 平成20年度武蔵野市一般会計補正予算(第1回).....可決(全会一致)
- 平成20年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第1回).....可決(全会一致)
- 平成20年6月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例.....可決(賛成多数)
- 平成20年6月における武蔵野市特別職等の職員の期末手当に関する条例.....可決(全会一致)
- 平成20年6月における武蔵野市一般職の職員の期末手当に関する条例.....可決(全会一致)

【議員提出議案(3件)】

- 地球温暖化対策に関する意見書.....可決(全会一致)
- だれもが安心できる持続可能な医療制度を求めることに関する意見書.....否決(賛成少数)
- 労働者派遣法の抜本改正を求める意見書.....否決(賛成少数)

陳情 審議結果

- 意見付き採択
● 泉幼稚園跡地に多機能型施設の早期着工に関する陳情(※)
(意見) 諸般の状況勘案の上、陳情の趣旨も踏まえ努力されたい。
- 容積率の見直しに関する陳情(※)
(意見) 関係機関と協議の上、その実現に努力されたい。
- 不採択
● 議会の主張の根拠の公開に関する陳情
● 農水省食糧倉庫跡地に関する陳情(※)
- 継続
● 輸入牛肉の安全性を求めることに関する陳情
● 福祉の人材確保に向けた施策の充実に関する陳情
● 食の安全確保のため、膨大な放射能を放出している青森県「六ヶ所再処理工場」の稼働の中止とその閉鎖を求める意見書の提出に関する陳情(二件)
- 子どもの医療費助成を義務教育終了時まで拡大することに関する陳情
● ムーバス吉祥寺東循環の路線変更に関する陳情

(※)は継続審査となっていたものです。

永年勤続議員表彰

5月28日開催の第84回全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会より永年勤続議員として次の議員が表彰され、その伝達式が6月11日の本会議で行われました。

●25年以上勤続 石井 一徳 議員

議会ダイヤル

自由民主クラブ TEL 60-1884 FAX 51-9444 日本共産党武蔵野市議団 TEL 60-1888 FAX 51-9485
 民主党・無所属クラブ TEL 60-1889 FAX 51-9587 市民の党 TEL 60-1890 FAX 51-9604
 市議会市民クラブ TEL 60-1885 FAX 51-9445 無会派議員(第7控室) TEL 60-1886 FAX 51-9469
 市議会公明党 TEL 60-1887 FAX 51-9479 無会派議員(第8控室) TEL 60-1909 FAX 51-9629

※議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページなどでご確認ください。議会事務局にお問い合わせ下さい。
 議会事務局
 ◎議会だよりへの御意見、御要望をお聞かせ下さい。
 TEL 0422-60-1883 メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
 市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/cms/gikai/
 インターネット議会中継ホームページ http://www.musashino-city.stream.jfit.co.jp/

1面写真募集要領 次回の締切9月19日

- 内容：武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品(カラー)に限ります。
- 規格：①紙焼きの場合・サイズ 六つ切り
②デジタルデータの場合・ファイル形式 JPEG形式・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上・ファイルサイズ 2MB程度まで(2MB以上になるとメールが受信できない場合があります)
- 審査：議会広報委員会が審査します。
- 発表：採用された作品は、11月1日発行の市議会だよりに掲載します。※賞品等はありませんので御了承ください。
- 著作権：作品の著作権は製作者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6カ月間、他媒体での発表等を御遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期限：9月19日(金)当日消印有効
- 応募方法：撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記宛先まで御応募ください。※作品は返却いたしません。
- 宛先：〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局 市議会だより係
デジタルデータの場合はメールで、ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで(CD-R等、各種メディアでの送付は御遠慮ください。)
- 問い合わせ：TEL 0422-60-1883